

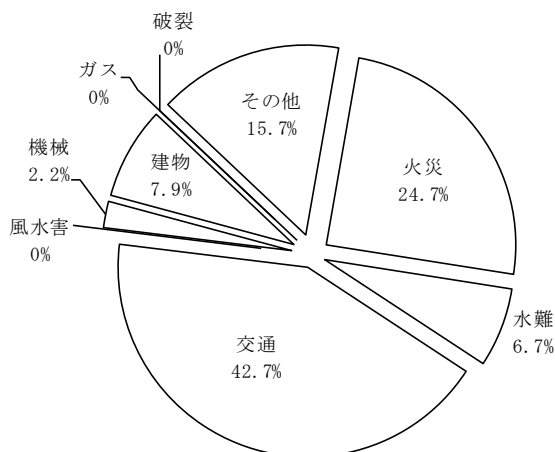
Ⅲ 救助概況

(2019年1月～6月)

1 事故種別救助出動状況

2019年上半期の救助出動件数は89件あり、そのうち交通事故が38件(42.7%)、火災が22件(24.7%)、その他の事故が14件(15.7%)、建物等による事故が7件(7.9%)、水難事故が6件(6.7%)、機械による事故が2件(2.2%)の順となっています。(図Ⅲ-1参照)

図Ⅲ-1 事故種別救助出動状況

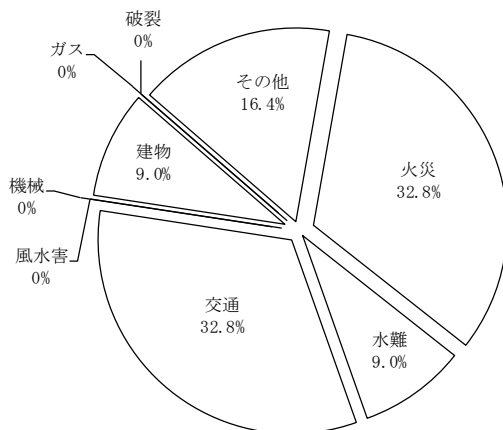


事故種別	火災	水難	交通	風水害	機械	建物	ガス	破裂	その他	計
出場件数	22	6	38	0	2	7	0	0	14	89

2 事故種別救助活動状況

救助活動件数は67件あり、そのうち交通事故が22件(32.8%)、火災が22件(32.8%)、その他の事故が11件(16.4%)、建物等による事故が6件(9.0%)、水難事故が6件(9.0%)、の順となっています。(図Ⅲ-2参照)

図Ⅲ-2 事故種別救助活動状況

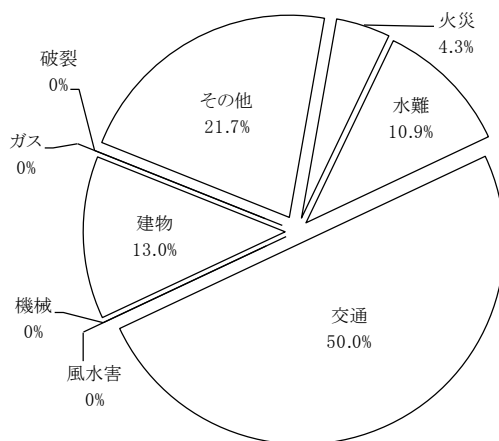


事故種別	火災	水難	交通	風水害	機械	建物	ガス	破裂	その他	計
活動件数	22	6	22	0	0	6	0	0	11	67

3 事故種別救助人員状況

救助活動により救助された人員は46人であり、そのうち交通事故が23人（50.0%）と最も多く、次いでその他の事故が10人（21.7%）、建物等による事故が6人（13.0%）、水難事故が5人（10.9%）、火災が2人（4.3%）、の順となっています。（図Ⅲ－3参照）

図Ⅲ－3 事故種別救助人員状況



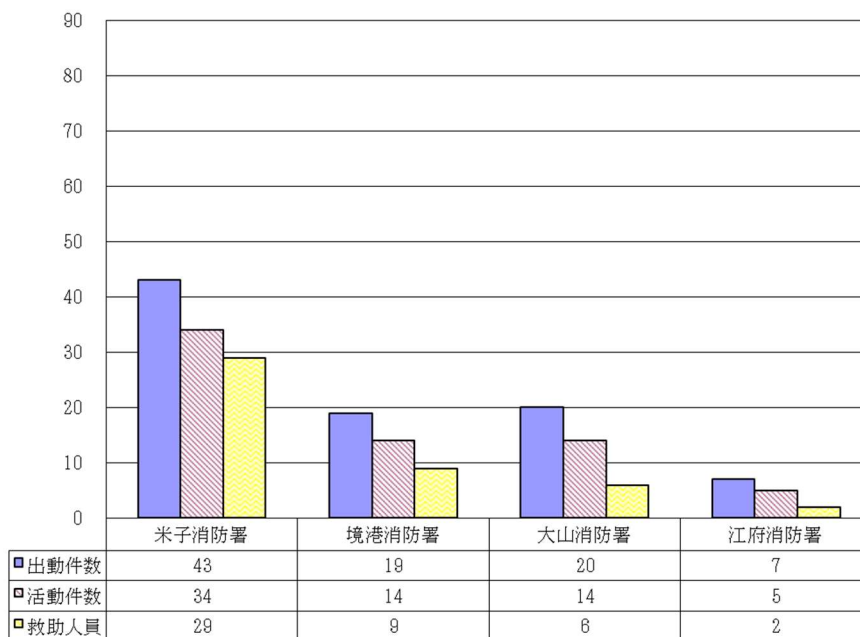
事故種別	火災	水難	交通	風水害	機械	建物	ガス	破裂	その他	計
救助人員	2	5	23	0	0	6	0	0	10	46

4 管轄別救助活動状況

消防署の管轄別に出動件数を見ると、米子消防署が43件（48.3%）と最も多く、次いで大山消防署が20件（22.5%）、境港消防署が19件（21.3%）、江府消防署が7件（7.9%）の順となっています。

（図Ⅲ－4参照）

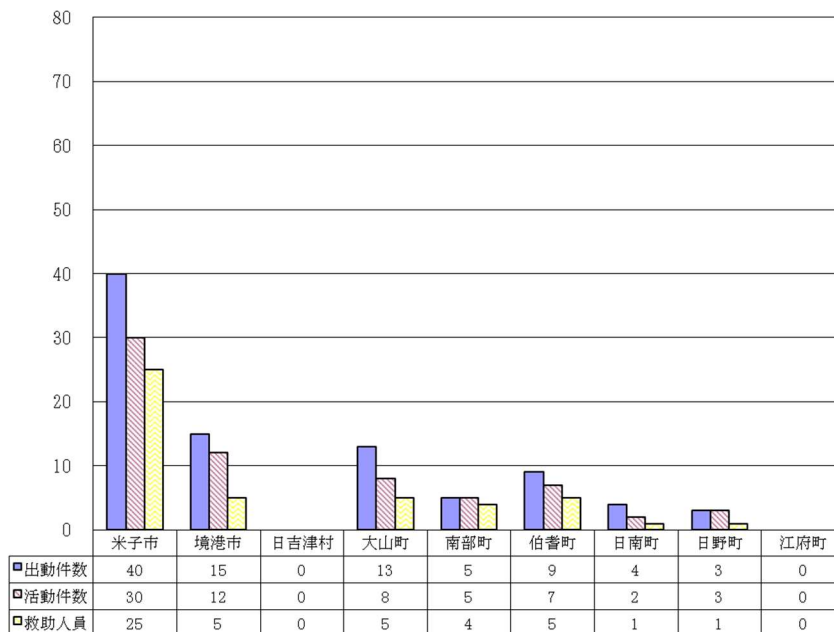
図Ⅲ－4 管轄別救助活動状況



5 市町村別救助活動状況

市町村別に救助活動状況を比較して見ると、出動件数、活動件数、救助人員ともに、米子市が最も多く出動件数40件（44.9%）、次いで境港市が15件（16.9%）、大山町が13件（14.6%）、伯耆町が9件（10.1%）等の順となっております。（図Ⅲ－5参照）

図Ⅲ－5 市町村別救助活動状況



6 月別救助活動状況

月別の救助出動件数を見ると、3月が22件（24.7%）と最も多く、次いで5月が18件（20.2%）、6月が16件（18.0%）、1月が14件（15.7%）等の順となっています。（図Ⅲ－6参照）

図Ⅲ－6 月別救助活動状況

